



北海道言語聴覚士会主催

第3回道東学術研修大会

テーマ：コロナ禍での言語聴覚士の役割

○開催日時：2022年2月20日（日曜日） 13:30～16:30

○開催方法：Web（zoomでの参加・視聴となります。）参加費無料です。

○プログラム

第1部 13:45～15:20

教育講演「地域で行う摂食嚥下リハビリテーション」

講師：北海道医療大学 リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科教授 飯田貴俊先生

座長：北星記念病院 リハビリテーション科 山崎和大先生

第2部 15:30～16:30

支部発表セッション テーマ：「コロナ禍でのSTの働き方」

座長：網走中央病院 リハビリテーション科 大澤朋史先生

15:30～『地域で働くSTの実情』

発表：オホーツク海病院 リハビリテーション部 森谷広樹先生

15:50～『コロナ禍で実施した通所介護予防サービス委託事業の取り組み（仮）』

発表：釧路協立病院 リハビリテーション科 磯貝智先生

16:10～『コロナ禍における感染対策の取り組み～対策から学び感じたこと～』

発表：十勝リハビリテーションセンター リハビリテーション部 日野美貴先生

○申し込み

Mailで、氏名・所属を記載し、2月15日まで下記までお申し込みください。

申込み先：HST 会員及び・北網支部 hokumou.st@gmail.com

十勝支部 tokati@st-hokkaido.jp

釧根支部 hstsk.branch.ks@gmail.com

企画：北海道言語聴覚士会 北網支部・釧根支部・十勝支部